

2022年度 日本工学院専門学校											
C G 映像科											
プレゼンテーション 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	1
担当教員	内田 祐生／神野 秀美			実務 経験	有	職種	デザイナー／アートディレクター				
担当教員紹介											
内田 祐生：アートディレクターとして携わった案件多数。プロのデザインの現場フローについて学生に指導を行う。教育機関での講演経験が豊富。 神野 秀美：2Dデザイナーであることに加え、キャリアコンサルタント、心理カウンセラーの資格を持つ。2Dデザイン力向上のための指導ならびに学 生のメンタルケアを担当。											
授業概要											
CG制作において代表的な2DデジタルツールのAdobe IllustratorとPhotoshopのデザインについて、オリジナル作品を制作しながら応用的な使用方法を 習得する。オリジナルポスターやオリジナルロゴマーク制作等の課題を繰り返すことで、2DCG技術の向上を目指す。各自のポートフォリオに掲載で きる制作を行うことで自己アピールの強化を計る。											
到達目標											
2DCGの技術と知識は、デジタルツールを仕様した制作において欠かすことができず、この技術を応用的に利用することでより高度なCG制作の表現を行 うことができる。自分の頭で考えたオリジナル作品を制作することでより理解が深まり、表現のクオリティ向上につながる。色彩概念やタイポグラ フィーといったデザイン面の応用を意識させ、課題制作物を完成させる。完成データはポートフォリオにまとめられるようにする。											
授業方法											
デザインの概念についての応用的な講義の他、Adobe IllustratorとPhotoshopのより高度な操作説明を行う。学んだ機能を使用したオリジナルロゴ制 作、オリジナルポスターの制作等、実践的な課題制作・提出を繰り返す行う。完成データをポートフォリオで見せる際に必要な見せ方のポイントのレ クチャーも行う。											
成績評価方法											
試験・課題 50% 提出課題の完成度に加え、様式や期限が守られているかも配点対象とする 成果発表（口頭・実技） 30% 課題について提出時には毎回プレゼンテーションを行う 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	Photoshop応用01 アプリケーションの詳細な設定										
第2回	Photoshop応用02 高度な選択範囲の作成／高度なレタッチレタッチ課題 1 高度な画像合成告知										
第3回	Photoshop応用03 高度な画像合成										
第4回	Photoshop応用04 高度な特殊加工／高度な描画技法										
第5回	Photoshop応用05 高度なテキスト処理／その他の機能課題 1 提出										

2022年度 日本工学院専門学校	
CG映像科	
プレゼンテーション2	
第6回	Illustrator01 アプリケーションの詳細な設定
第7回	Illustrator応用02 複雑なグラフィック作成課題2 オリジナルロゴ告知
第8回	Illustrator応用03 高度なテキスト処理／3D的な描画表現
第9回	Illustrator応用04 複雑なイラスト表現01
第10回	Illustrator応用05 複雑なイラスト表現02 課題2 提出
第11回	Ps+Ai応用01 実践的な印刷用データとWeb用データ
第12回	Ps+Ai応用02 PsとAiの連携課題3 オリジナルポスター告知
第13回	Ps+Ai応用03 課題3個別指導
第14回	Ps+Ai応用04 課題3個別指導
第15回	Ps+Ai応用05 課題3 プレゼン 課題3 提出